

令和5年度

中標津町福祉課 × 中標津町教育委員会

# はぐくみ@カフェ

子どもを育む  
「教育」と「福祉」の情報交換会

令和5年10月25日(水) 11:20~11:40

別海町役場 1階 101・102会議室

中標津町福祉課障がい福祉係 澁木 高浩

中標津町教育委員会 指導室 佐藤 雅澄

# Menu

- コンセプト
- 『はぐくみ@カフェ』実施概要
- セミナー&情報交換会
- 参加対象&スケジュール



教 育

福 祉

どうして取り組むの？

コンセプト

## ■背景

令和5年5月、本町は北海道教育委員会から「発達障がい支援成果普及事業」の連携推進地域に指定された。この指定を受けた市町村は、北海道が実施する「障がい児等支援連携体制整備事業」の連携推進地域にも同時に指定され、両事業は連携して実施することとされている。

これらの指定により、本町は両事業の目的を達成するため、令和5年度(検討年度)から令和6年度にかけて教育分野と福祉分野の連携推進に取り組むことにした。

## ■趣旨

発達のおくれや障がいのある児童について、就学後、学校側と障がい児福祉サービス事業所が連携を図る機会はごく限られていることから、町内の連携支援体制を構築することを主眼とし、子どもの発達支援に携わる「教育」「保健・福祉」の関係者同士のつながりを深める場を提供するため、ワールドカフェ※方式を用いた情報交換会(以下『はぐくみ@カフェ』)を開催する。

# ※「ワールド・カフェ」とは ー

その名のとおりに『カフェ』のようなリラックスした雰囲気の中で、少人数に分かれたテーブルで自由な対話を行い、ほかのテーブルとメンバーをシャッフルして対話を続けることにより、参加した全員の意見や知識を集めることができる対話コミュニケーション手法の一つ。

1995年に米国のアニータ・ブラウン氏とデイビッド・アイザックス氏が提唱した。

●地域における現状と課題の把握・情報共有



**共通認識**

●ライフステージを通じた切れ目のない支援



**一貫性・継続性**

# 「はぐくみ@カフェ」のコンセプト

誰もが気軽に  
参加できる  
ような雰囲気

少人数で活発な  
意見や情報を出し合う

組織体とせず  
現場レベルで  
自由に参加



はぐくみ  
@カフェ

顔を合わせることで  
相互に  
相談しやすい  
関係づくり



教育 福祉

これならできるかも！

# 『はぐくみ@カフェ』実施概要

# ■『はぐくみ@カフェ』実施概要

専門家による“**セミナー**”と参加者による“**情報交換会**”の2部構成とし、令和5年度は、2回開催する。

セミナー



情報交換会

# ■開催予定

## 1 主催

中標津町・中標津町教育委員会

## 2 実施時期・時間

第1回 令和5年11月 20日(月)

第2回 令和6年 2月 上旬

※いずれも平日 午後2時～午後4時(2時間)

## 3 参加対象

町内の子ども達の発達支援に携わる

「教育」「保健・福祉」分野の関係者

# ■開催予定

## 4 実施内容

第1部「セミナー」

第2部「情報交換会」(はぐくみ@カフェ)

## 5 タイムスケジュール(モデル)

14:00 開会(挨拶・説明)

14:10 第1部「セミナー」[50分]

15:00 休憩

15:10 第2部「情報交換会」(はぐくみ@カフェ)[50分]

16:00 閉会

# ■情報交換会(はぐくみ@カフェ)

## 概要

### ★ワールドカフェ方式の手順

- ① まずは、年齢の近い人、関係者同士で4～6人程度のテーブルをいくつかつくる。
- ② 付箋紙等を活用して、テーマに対して意見をたくさん書いてもらう。
- ③ ある程度意見が出たら、今度は1人を残して、みんな別のテーブルへ移動。
- ④ 残った1人が移動してきた人にどんな意見が出たかを説明。
- ⑤ 説明を受けたら、それぞれの立場からさらに意見を追加していく。

→再び③から

教 育

福 祉

これなら来たくなるかも…

# セミナー&情報交換会

# ■セミナー

子どもの発達支援や障がい児の療育・医療の専門機関から講師を招き、実地またはWEBでセミナーを行う。

## 【講師候補1】

### ○発達障害者支援道東地域センター「きら星」

発達障害者支援道東地域センター「きら星」(社会福祉法人帯広福祉協会)は、平成17年から北海道より業務の委託を受け、発達障がいによって日常生活や社会生活に制限を受ける児童とその家族等に対し、専門的な観点から支援を行っている。

# ■セミナー

子どもの発達支援や障がい児の療育・医療の専門機関から講師を招き、実地またはWEBでセミナーを行う。

## 【講師候補2】

○北海道立子ども総合医療・療育センター

※「コドモックル地域連携セミナー」を活用

北海道立子ども総合医療・療育センター(コドモックル)は、出生前から一貫した医療・療育体制を確保するため、全道域を対象とした高度で専門的な医療を担う「小児総合保健センター」と道央・道南地域の療育機能を担う「札幌肢体不自由児総合療育センター」の機能を一体的に整備し、平成19年9月に開設された。

# 【テーマ】

## 第1回「自己紹介」

現場でどのようなかかわりをしているか。  
所属する機関・団体の職務や事業内容をそれぞれ紹介し合う。

# 【テーマ】

## 第2回「資源把握」

町内の社会資源をピックアップ。  
Q-SACCSを作成し、連携支援体制の  
「見える化」を図る。

教 育

福 祉

こんな予定でいこう！

# 参加対象 & スケジュール

# 参加対象(教育分野)

分野	区分	機関・団体名
教 育	小学校 中学校 義務教育学校	中標津学園 中標津町立中標津小学校
		旭ヶ丘学園 中標津町立中標津東小学校
		中標津学園 中標津町立丸山小学校
		中標津学園 中標津町立中標津中学校
		旭ヶ丘学園 中標津町立広陵中学校
		中標津町立計根別学園
	特別支援学校	北海道中標津支援学校
	高等学校	北海道中標津農業高等学校
		北海道中標津高等学校
	幼稚園 認定こども園	中標津町立計根別幼稚園
		認定こども園 中標津愛光幼稚園
		認定こども園 中標津カトリック幼稚園
		認定こども園 中標津ひかり幼稚園

# 参加対象(福祉分野)

福 祉	保育園 地域型保育事業所	中標津町立中標津保育園
		中標津泉保育園
		小規模保育施設ぐるり中標津
		こども園かぼの(中標津町ファミリー・サポート・センター)
		町立計根別家庭的保育所
	障がい児 福祉サービス 事業所等	根室圏域障がい者総合相談支援センター「あくせす根室」
		中標津町児童デイサービスセンター(子ども発達支援センター)
		児童発達支援・放課後等デイサービス「たいようとクローバー」
		放課後等デイサービスセンター「とらいあんぐる」
		学習支援スペース「フレンズ」
	児童館	中標津町児童センター「みらいる」
		児童館(西児童館・なかよし児童館・計根別こども館「えみふる」)

# 参加対象(行政分野)

その他	行政機関	中標津町教育相談センター
		中標津町保健センター
		中標津町(子育て支援課)
運営事務局		北海道教育庁根室教育局(教育支援課義務教育指導班)
		中標津町教育委員会(学校教育課・指導室)
		中標津町(福祉課)

# ■実施スケジュール(案)

時 期	内 容
令和5年 7月 中旬 7月 下旬 8月 月上旬 8月 下旬	教育委員会と福祉課との打合せ→方針決定 保健センター・子育て支援課との協議 教育局・振興局・教育委員会・福祉課による四者協議 『子どもを育む「教育」と「福祉」の情報交換会』実施要領決裁
9月 中旬 9月 下旬 ~10月 下旬 11月 月上旬	第1回開催要項決定 定例校長会での要請 開催案内・参加申込受付 <b>第1回『はぐくみ@カフェ』</b>
令和6年 12月 中旬 1月 月上旬 ~1月 下旬 2月 月上旬 2月 下旬	第2回開催要項決定 開催案内・参加申込受付 <b>第2回『はぐくみ@カフェ』</b> 取組実績報告→振興局へ

# ご案内 & チラシ

令和5年度 発達障がい支援成果普及事業  
令和5年度 障がい児等支援連携体制整備事業

子どもを育む「教育」と「福祉」の情報交換会

## 第1回 はぐくみ@カフェ

はじめま～す。

子どもの発達支援や障がい児支援に携わる  
関係者どうしのつながりを深める場として…  
『ワールドカフェ』\*方式で、  
かしこまらずに、ざっくばらんに。



※イメージです。コーヒーは用意してありません。

**日時** 令和5年 **11月20日** (月) 14:00～16:00 (13:30受付開始)

**場所** 中標津町役場3階 301号会議室 [参加申込書はウラ面にあります](#)

### 第1部「教育と福祉の連携セミナー」

(14:10～15:00)

演題:「日常生活の中で子どもの発達を支援する」

講師: 北海道立子ども総合医療・療育センター

リハビリテーション課作業療法係長 松下 慎司 氏

※講演はリモート (Zoom) で行います

### 第2部「情報交換会」(はぐくみ@カフェ)

(15:10～16:00)

テーマ:「自己紹介」

現場で子どもたちと日々どんな関わりをしていますか?

少人数のグループに分かれて、ワールドカフェ方式で

所属する機関・団体の職務や事業内容を紹介します

#### ※ワールドカフェとは

カフェのようにラックスした雰囲気の中で、少人数に分かれたテーブルで自由な対話を行い、ほかのテーブルとメンバーをシャッフルしながら対話続けることにより、参加者全員の見解や知識を集めることができる対話コミュニケーション手法です。

●次回「はぐくみ@カフェ」令和6年2月開催予定

#### ～参加される皆様へ～

- 飲み物の持ち込み自由です。気軽にご参加ください。
- 途中からの参加や退出も可能です。
- 当日は名札 (履歴表に貼っているid) を持参してください。

主催 中標津町 中標津町教育委員会

## 子どもを育む「教育」と「福祉」の情報交換会

第1回

# はぐくみ@カフェ

はじめま～す。

子どもの発達支援や障がい児支援に携わる  
関係者どうしのつながりを深める場として…

『ワールドカフェ』\*方式で、

かしまらずに、ざっくばらんに。



※イメージです。コーヒーは用意しておりません。

日時

令和5年11月20日(月) 14:00~16:00 (13:30 受付開始)

場所

中標津町役場3階 301号会議室

参加申込書はウラ面にあります

### 第1部「教育と福祉の連携セミナー」

(14:10~15:00)

演題：「日常生活の中で子どもの発達を支援する」

講師：北海道立子ども総合医療・療育センター

リハビリテーション課作業療法係長 松下 慎司 氏

※講演はリモート (Zoom) で行います

### 第2部「情報交換会」(はぐくみ@カフェ)

(15:10~16:00)

テーマ：「自己紹介」

現場で子どもたちと日々どんな関わりをしていますか？

少人数のグループに分かれて、ワールドカフェ方式で

所属する機関・団体の職務や事業内容を紹介しましょう

#### \*ワールドカフェとは

カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、少人数に分かれたテーブルで自由な対話を行い、ほかのテーブルとメンバーをシャッフルしながら対話を続けることにより、参加者全員の意見や知識を集めることができる対話コミュニケーション手法です。

●次回「はぐくみ@カフェ」令和6年2月開催予定

#### ～参加される皆様へ～

- 飲み物の持ち込み自由です。気軽にご参加ください。
- 途中からの参加や退出も可能です。
- 当日は名札(会場で使用しているもの)を持参してください。

主催 中標津町 中標津町教育委員会



教 育

福 祉

こんなことができたらな～

これからの展望

# はぐくみ@カフェ～その展望

『はぐくみ@カフェ』は、  
“つながり”を築く土台づくり

まずは、関係者同士の“つながり”を深めることから。  
それぞれの現場で日ごろ抱える  
「課題」や「悩み」…  
「こんな方法もあるのか」  
「ここに相談すればいいんだ」  
もしかすると、解決への糸口、きっかけに。

そして、地域を見つめ直す。  
Q-SACCSを用いた地域支援体制の  
「見える化」によって、  
ライフステージごと支援の  
“**つながり**”が見えてくる。

「ゆる〜く、気軽に参加」を  
コンセプトとした、初の試み。

もし、参加した方から  
「続けてほしい」と好評を博したとしたら、  
今後も「はぐくみ@カフェ」で

地域の“**つながり**”が続きますように。